

循環經濟新聞2012.9.17

クマをモチーフにし
たキャラクター「えこ
まいくま」が、「エ
コマイスター制度」の

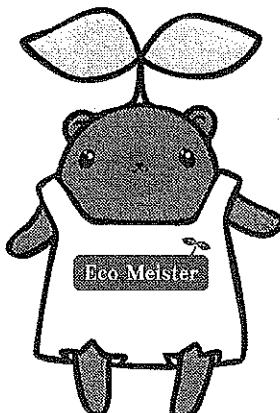
イスター制度の普及へ 本エコロジーサービス えこまいくまーがPP

全国的な普及を目指して各地を行脚し、人気者となつてゐる。えこまいくまーは、ゆるキャラが集まるイベントなどでプロモーションを展開しており、近くグッズも販売する予定だ。

エコマイスター制度は、浜松市で一般廃棄物の収集運搬を手掛けている山本工コロジーサービス（平川知行社長、053-442-5300）が提案した。

普段からエコを実践している企業や店舗を公表することで「環境にやさしい企業・店舗」というプラスアルファ

が付与される。現在、岡県内の飲食店を中心と認定を受けている。企業・店舗の評価は、有識者で構成されたエコマイスター委員会が、廃油回収・BD会（バイオディーゼル燃料）の利用、規格外食品・動植物性残さの資源化、リサイクル製品（割り箸やビニル袋など）の利用状況といった項目で判断している。



えこまいくま一